

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年 6月14日更新

事務事業名	官民広域連携による女性輝く地域づくり事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	6	産業の健康		所属部	産業振興部	課長名 松田 勝
	施策	28	企業誘致の促進と働く場の確保		所属課	商工振興課	担当者名 九重 浩光
	施策の柱	75	雇用環境の充実支援と就業機会の確保		所属班	商工振興班	(内線) 5213
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	成果優先度評価結果 : ③
	一般	2	1	25	11668		コスト削減優先度評価結果 : ④
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 27 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	女性が活躍できる仕事や住みたくなるまちの創出など、女性にとっての魅力的なまちづくりは、今後の少子高齢化を克服していく上で、重要な要素である。地方公共団体に代わって「稼ぐ都市圏」の実現を目指し、自治体の行政区域を超えた「一般社団法人肥後六華の会」を官民連携により設立し、事業参画する。地域における女性創業者の掘り起し、創業支援、女性活躍支援員及び女性活躍推進委員会(仮称)の設置により、女性創業支援を強化する。
【業務の流れ】	5カ年の事業期間において①創業応援、②地域資源応援、③地元愛着応援、④地域の魅力発信を通じて、女性目線の政策提言及び女性輝く地域づくりを集中的に行う。
【主な予算費目】	報酬、旅費(費用弁償)、委託料、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	少子高齢化が進展するなか、創業、子育て、ワークスタイル等、様々な女性のあり方の魅力を発信するものであり、関係者のニーズに合うものである。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動)(DO)	30年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
官民広域連携による事業推進組織「肥後六華の会」(菊池市、高森町、上天草市、合志市、民間企業、地元金融機関)に参画する。一方、市内での創業志向者掘り起しのため、カントリーパークで開かれたマルシェ等イベントにおいて来場客と出店者にアンケート調査を行い、ワークショップを行った。	三大ミッション(①ワークライフデザインミッション②インバウンドミッション③アウトバウンドミッション)「熊本県よろず支援拠点」等を活用し、引き続き創業志向者の掘り起しもおこなう。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人
→ ア: 会員登録者数	イ: 予算の主な増減の理由 「肥後六華の会」(菊池市、高森町、上天草市、合志市、民間企業他)による事業運営に加え、地元に着した本市での創業支援を進めるための調査業務委託料の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
子育て、就業、創業等について困っている女性	(単位) 人
→ ア: 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	イ: ③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	ア: 起業者数
女性が活躍できる機運醸成	(単位) 人
→ イ: ③ 成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠	イ: 女性活躍の要素の1つとして就業や起業があり、とくに起業者数の増加が地域の活性化、魅力増進の兆しを顯示するものと考えられる。肥後六華の会において事業拠点であったコワーキングスペースが閉鎖されたため目標値を抑えた。
総トータルコスト全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移	単位	27年度	28年度	29年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	人	25	145	150	98	30	30	30	30	
② 対象指標	人									
③ 成果指標	人	1	2	2	0	2	4	4	4	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	10,000	39,957	5,000				
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	60	3,736	5,620	1,181	3,308	3,332	3,332
		(A) 事業費計	千円	10,060	43,693	10,620	1,181	3,308	3,332	3,332
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	0	0	0	2,610	0	0	0
人件費	人	0	6	3	4	3	3	3	3	
延べ業務時間	時間	0	1,492	0	660	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	10,060	43,693	10,620	3,791	3,308	3,332	3,332	3,332	

事務事業名	官民広域連携による女性輝く地域づくり事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 目標値の設定が難しかったとも考えられるが、29年度においては、肥後六華の会のテレワーク事業で使用していた施設が年度途中で閉鎖となる等、当該事業の進捗に厳しい影響を及ぼす事象があったことも一因と考えられる。
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 本市が参画する肥後六華の会については、起業創業に関心を持つ女性会員を約300名有している（平成29年度末）ので、会の事業を通じて引き続き起業者数の増加を図る。同会は県内を活動領域としていて、基本的に本市だけの活動はしないため、本市での企業者数増加に向け「熊本県よろず支援拠点（中小企業庁）」による相談会を市内で開催するなど間口を広げる取り組みを強化して目標達成を目指したい。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 肥後六華の会以外での取り組みを拡大する。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 まち・ひと・しごと総合戦略に基づいて事業実施している事業で、統廃合の可能性は無い。一方、官民とも女性活躍について取り組んでいるので、これらとの連携は図る必要がある。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 起業創業には、事業に必要な技術の習得、手続きの支援、資金調達等様々な外部の支援が必要となることから、委託料などの事業費が必要である。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 平成29年度は地域おこし協力隊や民間事業者（肥後六華の会以外）への委託を実施した。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 地域における女性活躍を支援する事業であり、ワークショップ事業については費用の一部を参加者が負担し、公平性に配慮した。
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市は、市民等へ機会や場所を提供する役割を持つが、起業にあたってのワークショップ開催等は民間事業者等に委ねている。

3 評価結果の総括 (CHECK)

短期間で成果の出にくい事業であり、継続的に起業創業に関心のある女性の掘り起こし、興味を持ってもらう機会を設けていく必要がある。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上		○																		
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					